

「一枚ポートフォリオ」の記述内容その2

【前時】「みんなちがって、みんないい。」とは

一人一人、長所や短所はあるけれど、それは個性だから人と同じでなくてよいという意味。人それぞれ、さまざまな個性を互いに認め合い、大切にしていこうということが込められていると思う。

【本時】「みんなちがって、みんないい。」の本当の意味は

できること、できないことの差はあって、比較している部分が必ずあると思う。比較して生まれるものもあるけれど、お互いに認め合って生まれる何かのほうが、もっといいものができるのではないかなと思う。できることすべてがいいものではなくて、悪いところも大切なことから、いいところも悪いところも大切にしていけたらいいと言っていると思う。

一人一人違う人間なのだから、比較して、あの人のほうが上だとか、劣っているとかは言えない。一人一人特徴があるのだから、それを認め合い、生かしていくことで、もっといい世界になるよと言いかけているのだと思う。

誰一人として同じ人間なんていないのだから、長所、短所があって当たり前だと思う。それをどうやっていいものにしていくかがとても大切なんだと思う。

【事後の変容】この学習を通して、あなたの何がどのように変わりましたか。そのことについて、あなたはどのように思いますか。

一つの部分だけ見て考えるのではなく、もっと他のことと関連づけて考えられるようになったと思う。文だけを見て、考え出すのではなく、この文は、実はこういうことが言いたいのだなど、深く物事を考えられるようになった。今まで浅くしか読んでいなかったのも、作者の気持ちや意味などを考えられるようになり、詩を読むのが楽しくなった。

深く考えるということは、どんなことについてもとても大切なことだと思う。深く読むと、今までわからなかったことがわかったり、新しい発見があったりして、もっと物事を味わえるようになるので、自分のためになる部分がたくさんできると思う。そして厚みのある人間になれると思う。これからもっと多くの作品を読み、考えて、厚みのある人間になりたいと思う。

【事後の変容】2年間にわたって一枚ポートフォリオを活用した生徒

ずばり、文章力が去年と比べものにならないくらいにアップしているのではないかと感じた。前よりも詳しく順序立てて文章が書けるようになったのには自分でも驚きで、学習のかわりがあったなあと思う。深くつっこんで書くことができるのも、表現の幅が広がったからではないか。上手く表現できずに、もどかしい気持ちになっていたのが、今では言葉がスパンとすぐ出てくるので、深く書けるし、スピードも上がった気がする。

やっぱり表現の仕方を工夫することが文章を書くコツではないかと感じている。もっとこのような学習が増えるといいなあと思う。楽しかった。